

# 異文化コラボレーション特集号(和文論文誌D) 論文募集

この10年間でインターネットの利用者数は18億人を超え、世界人口の約25%の人々をつなぐまでになりました。これに伴い、協調作業もグローバル化し、多言語・多文化のワーキンググループが世界的に急増しています。日本でもグローバル化は進行しており、近年では益々その動きが加速しています。特に、高等教育の国際競争力の強化のために実施された国際化拠点整備事業(グローバル30)は国内のグローバル化を一気に進めました。他にも、インドネシアから看護・介護分野の労働者の受入れや医療観光といった新たな取り組みも始まり、この動きを加速させています。このため、多言語・多文化共生社会を支える仕組みづくりや対策、支援が急務とされています。

このような背景のもと、多言語・多文化環境における情報共有や協調作業の円滑化を目指した研究や実践研究が増加してきました。ソフトウェアにおいては、多言語を同時に取り扱える環境が整備されるなど、多言語・多文化の協調作業を想定した様々な試みが行われています。

また、最近では特に、多言語や多文化の差異に焦点を当てたモデル、技術、応用、評価手法に関する研究が活発化しており、自然言語処理や社会心理学、認知科学、サービス科学といった様々な研究分野を巻き込んで、多言語や多文化を対象とした研究が拡大しています。2007年に盛況を博した異文化コラボレーション国際ワークショップ(IWIC)も、第3回目が2010年8月に国際会議(ICIC)として開催され、世界的にも研究の活性化が今後一層期待されております。

以上のような研究の高まりを受け、情報・システムソサイエティ和文論文誌にて「異文化コラボレーション特集」(2012年1月号)を企画致しました。この分野は幅広い研究分野にまたがる境界領域であり、価値観が多様化していることから、本特集では異文化コラボレーションに関わる事例報告を含め、基礎原理から応用に至るまで研究成果を広く募集致しますので、奮って御投稿下さいませよう御案内申し上げます。

## 1. 対象分野

以下のようなテーマの論文投稿を期待しておりますが、これに限らず広く異文化コラボレーションに関する分野の論文の積極的な御投稿をお願い致します。

- ・異文化コラボレーションに関するフィールド・スタディ
- ・ITを用いた異文化コラボレーション事例
- ・異文化コラボレーションのためのツールやアプリケーション
- ・異文化コラボレーションのための要素技術(自然言語処理, オントロジ, 情報検索, 利用者インタフェース, サービス統 Webコラボレーション, エージェント技術など)
- ・異文化コラボレーションのためのプラットフォーム技術(グリッド, P2Pなど)
- ・異文化コラボレーションのビジネス応用
- ・異文化コラボレーションに関するCSCW
- ・多言語資源の活用とユーザビリティ
- ・異文化コラボレーションを支援するユビキタス技術
- ・多言語辞書と翻訳

## 2. 論文の執筆と取扱い

- ・論文(通常の一般論文), レター, 及びサーベイ論文を募集致します。それぞれのページ数など詳細な規定に関しては「和文論文誌投稿のしおり」[http://www.ieice.org/jpn/shiori/iss\\_mokuji.html](http://www.ieice.org/jpn/shiori/iss_mokuji.html) を御参照下さい。特にサーベイ論文に関しては、積極的な御投稿をお待ちしております。
- ・査読後の再提出期間が短縮される場合があること、また採録論文数が多い場合には、一般論文として掲載される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

## 3. 投稿方法

### A) 電子投稿

[https://review.ieice.org/regist\\_j.aspx](https://review.ieice.org/regist_j.aspx) にアクセスし、投稿原稿のPDFファイルと編集用電子ファイルを登録して下さい。登録後に作成される投稿者チェックリスト・著作権譲渡書を投稿締

切日までに学会事務局に送付して下さい。

### 【注意】

登録時点で原稿のアップロードが困難な場合、「郵送による投稿」を選択し、一旦登録を完了させて下さい。連絡先メールアドレスにメール(Notification registration completion)が送信されます。メール内に記載のURLにアクセスし、「電子投稿(ファイルアップロード)」から必ず投稿締切日までに原稿をアップロードして下さい。

### (B) 郵送

[https://review.ieice.org/regist\\_j.aspx](https://review.ieice.org/regist_j.aspx) にアクセスし、投稿論文データを登録して下さい。投稿者チェックリスト、著作権譲渡書、投稿原稿、編集用電子ファイルを保存したメディアを投稿締切日までに学会事務局に到着するように郵送して下さい。

### 【送付先】

(社)電子情報通信学会 出版事業部 ソサイエティ誌出版課  
〒105-0011 港区芝公園3-5-8 機械振興会館内  
FAX[03]3433-6616 E-mail: wabun-d1@ieice.org  
※郵送の際は、封筒に特集号名を朱記して下さい。

## 4. 投稿締切日: 2011年3月31日(木) 厳守

## 5. 問合せ先

吉野 孝 和歌山大学システム工学部デザイン情報学科  
〒640-8510 和歌山市栄谷930  
TEL: 073-457-8441  
E-mail: yoshino@sys.wakayama-u.ac.jp

## 6. 特集編集委員会

委員長 片桐恭弘(はこだて未来大)  
副委員長 吉野 孝(和歌山大)  
幹事 緒方広明(徳島大), 山下直美(NTT)  
委員 中西英之(阪大), 葛岡英明(筑波大),  
北村泰彦(関西学院大)

